

横浜南部就労支援センター

令和 7 年度 事業報告

●令和 7 年度 事業目標

横浜市内 9ヶ所ある障害者就労支援センターのひとつとして、障害者及び企業、その他関係機関からの相談に対応した。障害者雇用の在り方が多様化する中、また様々な形態の就労支援が増え続ける中、一次相談窓口として就労にとどまらず幅広い対応力が求められている。地域の就労支援力向上を目指し、各就労支援センター及び自立支援協議会等と協働し、就労支援分野の核として障害者雇用の啓発に努めた。その様な状況を踏まえて以下の目標を設定して支援に取り組みを行った。

- 登録者に対して、適性把握やアセスメントを実施し、個別支援計画を作成したうえで、企業や関係機関と連携しながら支援を行う。求職者に対しては説明会や見学会などを実施し情報提供や雇用の拡大を進める。
- 就労者支援においては、企業へのナチュラルサポートへの理解促進を図る。
- 一次相談に着実に対応し、相談者のニーズに応じた情報提供や福祉サービスや他機関に繋ぐ支援を行う。
- 自立支援協議会や地域の関係機関に対してセンターの機能や就労に関する情報発信を行い、地域の就労支援ニーズの把握と地域の就労支援力向上に向けた取り組みを行う。
- 横浜市の就労支援体制強化のため、9センター連絡会で協力し合って就労支援を進める。

●事業内容

(1)相談・支援の実施

一次相談窓口として、登録者、企業、関係機関などから広く相談に対応した。令和 7 年度は電話やメールなどでの新規相談が 197 件あり、60 名が登録となっている。定期的に相談会を開催し、相談を受けられる機会を作った。継続的な支援が必要な場合は、登録を行い希望やニーズに沿って個別支援計画を作成のうえ支援を行った。休職（リワーク）支援や、手帳未取得の方への対応、インクルーシブ推進校からの相談など相談内容が多様化しており、医療機関、福祉サービス、相談支援事業所などとカンファレンスや情報共有し連携を取りながら支援を行った。

【実績】

① 新規相談者数（件）

	求職相談	定着相談	その他
知的障害	27	28	0
精神障害	55	21	0
身体障害	7	3	0
なし・不明	41	19	5
小計	130	71	5
合計	206		

② 新規登録者数（名）

求職登録者	定着登録者
19 名	41 名

③ 新規就労者数

34 名

④ 延べ相談支援件数(来所、電話、訪問、同行等)

3470 件

⑤ 年度未登録者数

711 名

(2)求職者に対する支援の実施

求職者の希望や適性把握を基に個別支援計画を作成し計画に基づいて支援を実施した。ハローワークや企業からの求人情報を精査し、相談者の希望条件や適性にあった求人がある場合には、会社見学や職場実習の提案を行った。

一方で、就労を希望しているが就労へ結びつくのが難しい方や、就労準備性を整える必要がある方の相談が増えており、就労系福祉サービスなどに繋ぐ支援を実施した。

【実績】

① 求職者勉強会

5 月 27 日	履歴書と職務経歴書の書き方、ハローワークの活用方法 講師：ハローワーク横浜南 専門援助部門職員
7 月 22 日	みずほビジネス・チャレンジド 鶴見事業所 見学会
10 月 29 日	福祉サービス事業所説明会 福祉事業所 4 事業所
11 月 19 日	スーツ着こなし講座 講師：洋服の青山店舗スタッフ

② 協力企業における適性把握実施件数

15 件

③ 企業実習

4 件

(3)就労者に対する支援の実施

定着支援のニーズは増加傾向にあり新規登録者の 68%は福祉サービス事業所や支援学校からの定着支援の相談者だった。就労に係る相談だけではなく、休職支援、ご家族やご本人の高齢化による生活課題、虐待ケースなど相談内容は多岐に渡り、企業だけではなく相談支援事業所等と連携をしながら支援を行った。

7 月 27 日	動画配信「熱中症対策」
11 月 14 日	就労者交流会・表彰式

(4)関係機関との連携

地域の就労支援の起点として、地域の支援機関と連携をしながらネットワーク形成に努めた。具体的には、ハローワーク横浜南との定期的な情報共有を実施したほか、磯子区・金沢区の自立支援協議会において障害者雇用の現状や就労支援の状況についての共有や情報提供を行った。

【実績】

① 磯子区自立支援協議会 就労支援連絡会

磯子区自立支援協議会における専門部会の就労支援連絡会事務局を担当している。令和7年度は6回連絡会議を実施し、各施設の情報共有や地域課題に向けての検討を行った。その中で、子ども部会との情報交換や地域の特例子会社の見学を行い地域の就労支援力向上と啓発に努めた。

10月10日 子ども部会との情報共有

12月19日 日清オイリオビジネス・スタッフ

② お仕事相談広場

地域連携の一環として、就労に向けた第一歩を踏み出すことを目的とした個別相談を実施した。

③ 横浜市9センター連絡会

横浜市内9センターと現状課題について情報共有するとともに今後の方向性を話し合った。

(5)事業主支援の実施

障害者雇用を検討している企業に対し、相談者のニーズや他障害者雇用を実施している企業の情報を基に、仕事の切り出しや雇用にあたっての相談に応じた。ハローワーク横浜南と共催で障害者雇用を検討している企業を対象とした「障害者雇用セミナー」を開催し、雇用の促進と啓発を行った。

2月9日 障害者雇用セミナー

16名参加 企業7社（10名） 支援機関5団体（6名）

(6)職員参加研修

No.	研修名	日程	参加人数
1	9センター研修・事例検討会	全4回	6
2	障害福祉入門研修会	全5日	1
3	精神保健福祉基礎研修 基礎医学編	全3日	3
4	技能体得講座 B. アサーション	8月27日	1
5	訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修	全6日	1
6	個別支援につながる地域連携とは	9月4日	1
7	甲種防火管理新規講習	9月18日、19日	1
8	依存症のある方の支援セミナー	11月11日	1
9	企業アセスメントの視点を学ぼう	12月18日	1
10	公開授業校内研究報告会	2月7日	1
11	個人情報の取り扱いについて（内部）	4月22日	5
12	面接技法（内部）	5月27日	6
13	個人情報取り扱いについて（ヒヤリハット事例動画）（内部）	6月24日	6
14	ジョハリの窓（内部）	7月24日	6
15	クッション言葉について（内部）	8月26日	6

16	マインドフルネス（内部）	9 月 25 日	6
17	ナチュラルサポートの考え方など（JC 研修より報告）（内部）	10 月 28 日	6
18	面接について（内部）	11 月 25 日	6
19	「支援困難な人」の理解と具体的な支援（内部）	12 月 23 日	6
20	個人情報保護について（内部）	1 月 27 日	6
21	セルフケアについて（内部）	2 月 24 日	6
22	横浜市の精神通院医療制度について（内部）	3 月 24 日	6
23	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 「法人内 3 センター合同研修」	1 月 9 日	6
24	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 法人内研修 「アンガーマネジメント」	2 月 3 日	6